

令和 7 年度

第 1 回八戸市社会教育委員の会議

日時：令和 7 年 5 月 27 日（火）午後 2 時
会場：SG GROUP ホールはちのへ（八戸市公民館）
2 階会議室 1 ・ 2

八戸市教育委員会

目 次

八戸市教育委員会 機構図（令和 7 年 4 月 1 日現在）	1
--------------------------------	---

（1）令和 7 年度八戸市社会教育関係事業の概要について

社会教育課	2
教育総務課	8
学校教育課	9
教育指導課	10
是川縄文館	12
総合教育センター	14
図書館	17
博物館	20

（2）令和 7 年度社会教育関係団体への補助金交付計画について

社会教育課	24
学校教育課	25
教育指導課	26
総合教育センター	27

八 戸 市 教 育 委 員 会 機 構 図

令和7年4月1日現在

教育委員会【5名】	
教育長	齋 藤 信 哉
委 員	福 井 武 久
委 員	西 山 康 巳
委 員	小 澤 直 子
委 員	久 保 千 恵 子

事務局所在地 〒031-8686 八戸市内丸一丁目1-1
 TEL 0178-43-2111
 0178-43-9274(教育総務課直通)
 FAX 0178-47-4997(教育総務課)

教育委員会事務局

教育部長 三浦 順哉

教育部次長

松橋 広美 次長兼教育総務課長
 (社会教育課等担当次長)

沼上 進一 (学校教育課等担当次長)

〈社会教育課等担当次長〉
 教育総務課、社会教育課、
 是川縄文館、図書館及び博物館

〈学校教育課等担当次長〉
 学校教育課、教育指導課、
 総合教育センター及び
 こども支援センター

教 育 総 務 課——総務企画グループ、学校財務グループ、学校施設グループ
 課長 松橋 広美

学 校 教 育 課——学務グループ、経営支援グループ、学校給食グループ
 課長 佐藤 公一
 北地区給食センター
 所長 小笠原 剛
 東地区給食センター
 所長 金田 秀則
 西地区給食センター
 所長 尾崎 勝

教 育 指 導 課——実践支援グループ、青少年グループ
 課長 三津谷喜美典

社 会 教 育 課——社会教育グループ、公民館グループ、文化財グループ
 課長 高橋 宣子
 地区公民館(23館・南郷4分館・瑞豊館)
 勤労青少年ホーム

是 川 縄 文 館——縄文の里整備推進グループ、埋蔵文化財グループ
 副館長 間 砂織
 縄文学習館

総 合 教 育 セ ン タ ー
 所長 鈴木 悟

こ だ も 支 援 セ ン タ ー——こども支援グループ
 所長 大久保 洋二

図 書 館——管理グループ、業務グループ、歴史資料グループ
 館長 磯嶋 奈都子

博 物 館——南郷歴史民俗資料館
 館長 小保内 裕之

小 学 校 [41 校]

中 学 校 [24 校]

令和 7 年度 八戸市社会教育関係事業の概要

課（館・センター）名 ： 社会教育課

1. 新規事業

事業名	地区公民館トイレ改修事業（公共施設長寿命化推進事業）		
7 年 度 当初予算額	78,000 千円	6 年度予算額 (3 月補正後)	58,035 千円 (56,784 千円)
概 要	建設から 40 年が経過し、経年劣化により排水管の腐食等が発生していることから、利用者の安全確保を最優先に、設備更新により利便性の向上、ユニバーサルデザイン化を図る。		
事業計画	○ 三八城公民館及び瑞豊館の 2 館が対象 ○ 内装（建具、塗装等）更新、暖房換気設備更新、衛生器具（便器等）更新、給排水設備更新、電気設備を更新 ○ スケジュール ・石綿等分析調査業務（4 月～6 月） ・設計（9 月） ・入札及び契約（10 月）		

2. 継続事業

事業名	勤労青少年ホーム管理運営事業		
7年度当初予算額	26,248 千円	6年度予算額 (3月補正後)	18,290 千円 (19,259 千円)
概要	勤労青少年の福祉に関する事業を行う施設で、レクリエーションやスポーツなどの余暇活動の場を提供するとともに、教養講座等を行う。		
事業計画	○ 通年講座の実施（3講座） ・ バレエストレッチ教室 33回 ・ 茶道教室 33回 ・ 生け花教室 33回 ○ 短期講座の実施 ・ 初心者のためのヨガ講座 10回 ・ 着付け教室 10回		

事業名	コミュニティ・スクール推進事業		
7年度当初予算額	1,512 千円	6年度予算額 (3月補正後)	1,347 千円 (1,467 千円)
概要	心身ともに健全な子どもの育成に重要である家庭教育について、教育関係者や子育て中の保護者を対象に学習機会を提供し、家庭の教育力向上を図る。		
事業計画	○ 小中学校、幼稚園・保育園・認定こども園及びPTAが実施主体となって開催する「子育て・親育ち講座」の講師へ、謝礼及び旅費を支給する。 ○ 各地区公民館において、読み聞かせ教室やリズムダンス、将棋、郷土カルタなどの公民館講座「家庭教育学級」を開催。		

事業名	放送大学運営支援事業		
7年度当初予算額	7,333 千円	6年度予算額 (3月補正後)	6,895 千円 (7,263 千円)
概要	放送大学学園が当市に設置するサテライトスペースの運営を支援する。		
事業計画	○ サテライトスペース（ユートリー内）の賃貸借契約（賃借料の半額負担） ○ 運営スタッフ配置に係る費用の補助（施設長1人、補助職員2人）		

事業名	海洋研究開発機構研究成果活用経費		
7年度当初予算額	1,041 千円	6年度予算額 (3月補正後)	1,041 千円 (1,041 千円)
概要	国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）の協力を受け、地球探査深部探査船「ちきゅう」の研究成果等を活用し、海洋科学技術への理解増進を図る。		
事業計画	○ 子どもたちの海洋科学技術に対する理解を深めることを目的として、中学生にあってはキャリア教育の一環として、JAMSTECの職員を講師に招き出前授業を実施。 ○ 八戸市水産科学館マリエント 3 階に地球深部探査船「ちきゅう」に特化した展示室を設置。		

事業名	八戸市民大学講座		
7年度当初予算額	8,332 千円	6年度予算額 (3月補正後)	7,781 千円 (4,851 千円)
概要	知性を磨き、高い教養を身につけ、変化する社会に対応できるよう、各分野における専門家や八戸市に縁のある方などを講師に招き、幅広い知見を学習する機会を提供する。		
事業計画	○ 令和7年度は、全 11 講座を実施予定。 ○ 5月30日（金）開講式、11月26日（水）修了式を実施。		

事業名	家庭の教育力充実事業		
7年度当初予算額	441 千円	6年度予算額 (3月補正後)	611 千円 (514 千円)
概要	心身ともに健全な子どもの育成に重要である家庭教育について、教育関係者や子育て中の保護者を対象に学習機会を提供し、家庭の教育力向上を図る。		
事業計画	○ 教育関係者及び子育て中の保護者を対象に「家庭教育研修会」を開催。 ○ 市内の私立幼稚園及び認定こども園の各園において、保護者向けに幼稚園家庭教育学級を開催。		

事業名	社会教育委員報酬（一般管理事務経費）		
7年度当初予算額	229 千円	6年度予算額 （3月補正後）	264 千円 （185 千円）
概要	社会教育に関する諸計画の審議及び教育委員会の諮問等に応じて意見を述べてもらい、さらに住民の学習要求を行政に反映させるなど、社会教育の振興を図る。		
事業計画	○ 社会教育法第 15 条の規定に基づき社会教育委員を委嘱し、社会教育委員の会議を開催する。		

事業名	成人式開催事業		
7年度当初予算額	4,875 千円	6年度予算額 （3月補正後）	4,820 千円 （4,820 千円）
概要	20 歳の節目を迎えた成人をお祝いするため、成人式を開催する。		
事業計画	○ 20 歳の節目を迎えた成人の代表者が、郷土八戸について市長と対話する「はたちの成人代表者と市長との懇談会」を開催する。 ○ 式典の企画運営に若者の意見を取り入れるため、公募や市内大学等からの推薦により、はたちの成人代表者による成人式準備協力会を組織し、会議を開催する。 ○ 八戸市成人式～二十歳の記念式典～（令和 8 年 1 月 11 日（日））を開催する。		

事業名	公民館講座の開催		
7年度当初予算額	8,129 千円	6年度予算額 （3月補正後）	8,157 千円 （7,757 千円）
概要	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進を図るため、社会教育法第 22 条第 1 号に基づき、定期講座を開設する。		
事業計画	○ 24 地区公民館において、各種講座（公民館活動教室、青年学級、女性学級、高齢者教室、市民学校、移動公民館、市民 I T 講習会）を開催する。		

事業名	地区公民館エアコン設置事業		
7年度当初予算額	0千円	6年度予算額 (3月補正後)	47,000千円 (256,394千円)
概要	地区公民館は、市民の生涯学習や地域コミュニティ活動の拠点であり、災害時には避難所となることから、利用者が安全かつ快適に施設を利用できるようエアコンを設置する。		
事業計画	○ 工事により、地区公民館7館（小中野、江陽、上長、根岸、南郷、白山台、是川）にエアコンを設置予定。 ※ 令和6年度末に上記7館の実施設計業務委託を完了したことから、6月補正予算において工事に係る費用を要求予定。 ○ スケジュール ・ 6月補正予算要求 ・ 設計（7月） ・ 入札及び契約（8月）		

事業名	先人周知事業		
7年度当初予算額	103千円	6年度予算額 (3月補正後)	98千円 (98千円)
概要	主に明治時代以降に活躍し、今日の八戸市の政治・経済・文化・芸術・教育等の礎を築いた当市ゆかりの先人に関する情報を収集整理し、その功績を顕彰する。		
事業計画	○ ふるさと先人資料収集検討ワーキング会議において、先人資料の収集に関する助言やパネル文章の指導を受け、先人資料の所在調査や先人パネルの制作を行う。 ○ 八戸市ゆかりの先人の功績をまとめたパネル・ホームページを活用し、公開により周知を図る。		

事業名	八戸三社大祭ユネスコ無形文化遺産PR事業		
7年度当初予算額	958千円	6年度予算額 (3月補正後)	2,129千円 (2,096千円)
概要	ユネスコ無形文化遺産である八戸三社大祭に係る各種周知活動を通じて、文化財の恒久的な保護を図る。		
事業計画	○ 八戸三社大祭の担い手を育成するため、小学生向けの三社大祭解説書（副読本）や普及用リーフレットの作成・配布、山車組等による出前授業の支援を行う。		

事業名	民俗芸能のタベ開催事業		
7年度当初予算額	1,184 千円	6年度予算額 (3月補正後)	1,006 千円 (1,039 千円)
概要	民俗芸能団体の活性化及び後継者育成を図り、市民の民俗芸能に対する理解と関心を喚起させることにより、民俗芸能の保存と伝承を図る。		
事業計画	○ 令和7年度は三圏域（八戸・二戸・久慈）に伝承されている郷土芸能団体の交流や伝承活動の活性化、保存伝承に対する理解深化、市民の交流を目的とした「北緯 40° ナニヤトヤラ連邦郷土芸能交流祭」と併催。 ○開催月日 12月6日（土）		

事業名	無形民俗文化財後継者養成事業		
7年度当初予算額	1,110 千円	6年度予算額 (3月補正後)	955 千円 (655 千円)
概要	無形民俗文化財に携わる人々の高齢化や後継者不足、用具の老朽化が進んでいることから、貴重な民俗芸能を後世に引き継ぐため、後継者養成及び保存・伝承に要する経費の一部を補助する。		
事業計画	○ 用具修理や上演などの保存伝承に資する活動を対象に無形民俗文化財後継者養成事業費補助金を交付する（交付対象団体：14 団体）。 ○ 八戸三社大祭山車祭り行事保存会の運営に係る経費の一部を補助する。		

事業名	八戸圏域文化財魅力発信事業		
7年度当初予算額	900 千円	6年度予算額 (3月補正後)	853 千円 (853 千円)
概要	八戸圏域内の文化財の価値を見直す契機とするため、圏域自治体と連携して文化財の魅力を発信する。		
事業計画	○ 八戸圏域に所在する文化財 42 種類の魅力や特性をまとめたカードバトルができる「文化財バトルカード」を作成・配布し、各文化財の魅力発信と圏域内の人流の活発化を図る。 ○ 文化財バトルカードを活用し、出前講座を実施する。 ○ 文化財バトルカードの遊び方動画の作成・公開。		

令和7年度 八戸市社会教育関係事業の概要

課（館・センター）名 ： 教育総務課

継続事業

事業名	学校施設開放事業		
7年度 当初予算額	0千円	6年度 当初予算額	0千円
概要	学校施設を地域住民のスポーツ・レクリエーション及び学習文化活動のために開放し、地域住民が気軽に学べる環境づくりと地域に開かれた学校づくりを進める。		
事業計画	○ 実施校 54 校（小学校 36 校、中学校 18 校）		

令和7年度 八戸市社会教育関係事業の概要

課（館・センター）名 ： 学校教育課

継続事業

事業名	学校給食・食育活動見学会		
7年度 当初予算額	36千円	6年度予算額 (3月補正後)	36千円 (千円)
概要	開催校における学校給食や食育活動の取組を、教員・学校給食関係者等を対象に公開し、食育を推進する。		
事業計画	○ 開催校 江南小学校 ○ 開催月日 11月21日		

令和7年度 八戸市社会教育関係事業の概要

課（館・センター）名 ： 教育指導課

継続事業

事業名	コミュニティ・スクール推進事業		
7年度当初予算額	21,035 千円	6年度予算額 (3月補正後)	18,685 千円 (16,385 千円)
概要	保護者及び地域住民が学校運営に参画する「地域学校連携協議会（学校運営協議会）」を設置し、学校・地域・家庭の連携・協働による「地域とともにある学校づくり」を推進する。		
事業計画	○ 令和6年度より市立全小・中学校でコミュニティ・スクールを導入した。 ○ 各学校又は中学校区ごとに、「地域学校連携協議会」を年間2,3回開催する。 ○ 各学校のコーディネーター（地域学校協働活動推進員）を中心に、学校支援ボランティアも活用しながら「地域学校協働活動」を実施する。		

事業名	青少年海外派遣交流事業		
7年度当初予算額	26,500 千円	6年度予算額 (3月補正後)	22,660 千円 (21,591 千円)
概要	中学生を海外に派遣し、国際的視野を広げ、国際協力の精神を養い、もって次代を担う青少年の育成に資する。		
事業計画	○ 八戸市青少年海外派遣団として、市内中学生をアメリカへ派遣する。		

事業名	南部藩ゆかりの都市との交流事業		
7年度当初予算額	1,292 千円	6年度予算額 (3月補正後)	1,295 千円 (1,245 千円)
概要	小学校6年生を対象に岩手県遠野市への派遣・受入れ等、南部藩ゆかりの都市との交流を通じ「ふるさと」を愛する心を育み、青少年の健全育成を図る。		
事業計画	○ 八戸市少年使節団の岩手県遠野市への派遣 ○ 遠野市少年使節団の受入れ		

事業名	「さわやか八戸あいさつ運動」事業		
7年度当初予算額	22千円	6年度予算額 (3月補正後)	17千円 (17千円)
概要	子どもたちが一人の市民として社会参加するときに自発的に「あいさつ」ができるよう、「さわやか八戸あいさつ運動」を市民総ぐるみで展開する。		
事業計画	○ 八戸市内全ての家庭、学校、地域社会、企業、団体等のあらゆる場面で、「さわやか八戸あいさつ運動」が展開されるよう啓発・参加を呼びかける。 ○ 各学校、地域でボランティア団体等と連携して、あいさつ活動を実施。		

事業名	青少年（中・高生）の地域活動事業（ボランティア活動）		
7年度当初予算額	52千円	6年度予算額 (3月補正後)	49千円 (49千円)
概要	ボランティア活動を通して、地域社会の一員としての自覚と関心を深めていくとともに、健全な仲間づくりを進める。また、障がいのある生徒と一緒に活動するなど、お互いの理解を深め、仲間意識を形成していくように努めていく。		
事業計画	○ ボランティアは4月～5月に募集し、6月～1月に活動を行う。 ※ 令和6年度登録者2,573人（中学生614人、高校生1,959人）、活動実績延べ1,236人 ○ 活動内容：八戸花火大会、おまつり広場、八戸市成人式、地区公民館行事等		

事業名	青少年指導者養成講座事業等		
7年度当初予算額	307千円	6年度予算額 (3月補正後)	301千円 (301千円)
概要	関係団体の指導者等に、青少年の健全育成活動に必要な知識や技術を習得できる機会を提供する。		
事業計画	○ 指導者養成講座を開催する（年1回）。 ○ 市内子ども会、少年消防クラブ等に少年団体育成指導員を派遣する。		

令和7年度 八戸市社会教育関係事業の概要

課（館・センター）名 ： 是川縄文館

継続事業

事業名	埋蔵文化財の保存・活用事業		
7年度当初予算額	20,001千円	6年度予算額 (3月補正後)	16,151千円 (17,117千円)
概要	重要文化財是川遺跡出土品等の保存修理のほか、収蔵資料の再整理等を実施し、資料の適切な保存管理、積極的な公開活用を行う。		
事業計画	○ 是川遺跡及び風張 1 遺跡から出土した重要文化財指定の土器・漆製品（樹皮製容器）・玉類・繊維製品 73 点の保存修理、収蔵用の安定台作成 ○ 是川遺跡出土品保存修理報告書・文化財活用事業報告書の刊行 ○ 過年度発掘調査出土資料（収蔵資料）の再整理及びデータベース化		

事業名	八戸市内遺跡発掘調査事業		
7年度当初予算額	79,100千円	6年度予算額 (3月補正後)	72,804千円 (76,453千円)
概要	各種開発等に伴う緊急発掘調査の実施。また、調査に伴う出土資料等の整理の実施。史跡内容確認調査の実施。		
事業計画	○ 松ヶ崎遺跡発掘調査（7年計画7年目）及び同遺跡過年度出土資料整理 ○ 一王寺遺跡史跡内容確認調査		

事業名	その他発掘調査経費（一般管理事務経費）		
7年度当初予算額	4,500千円	6年度予算額 (3月補正後)	5,046千円 (5,046千円)
概要	埋蔵文化財調査に関する事務及び備品等の管理・運用		
事業計画	○ 埋蔵文化財調査関係物品等の購入 ○ 埋蔵文化財調査・出土品整理に伴う機材の管理・運用		

事業名	是川縄文の里整備事業		
7年度当初予算額	91,663 千円	6年度予算額 (3月補正後)	151,762 千円 (141,684 千円)
概要	史跡是川石器時代遺跡を史跡公園として整備し、文化、観光資源として活用する。		
事業計画	○ 史跡指定地の公有化 ○ 草刈等委託 ○ 是川遺跡や縄文文化に関する情報発信及び文化財保護啓発 ○ 史跡是川石器時代遺跡第1期整備工事 ○ 史跡是川石器時代遺跡第1期整備実施設計（その2） ○ 整備検討委員会の開催		

事業名	特別展・体験講座等開催事業		
7年度当初予算額	30,000 千円	6年度予算額 (3月補正後)	26,067 千円 (25,930 千円)
概要	特別展・企画展・教育普及事業を通して縄文文化の魅力を発信する。		
事業計画	○ 春季企画展「掘り day はちのへ-令和5・6年度発掘資料展-」の開催 ○ 夏季特別展「貝へのあこがれ」の開催 ○ 秋季企画展「その土器は▼（さんかくけい）尖底土器の世界」の開催 ○ 冬季企画展「縄文・かたちの美-是川遺跡のミニチュア製品-」の開催		

事業名	世界遺産登録PR事業		
7年度当初予算額	3,833 千円	6年度予算額 (3月補正後)	3,867 千円 (3,867 千円)
概要	世界遺産に登録された是川石器時代遺跡の各種広告・PR事業		
事業計画	○ 世界遺産PRバスラッピング広告 ○ 世界遺産PR広告（JR北海道車内誌） ○ 世界遺産PR広告（JR東京駅・上野駅・品川駅・博多駅） ○ 「是川縄文の日」及び世界遺産PR広告デザイン製作業務委託		

令和7年度 八戸市社会教育関係事業の概要

課（館・センター）名 ： 総合教育センター

1. 新規事業

事業名	天文教育普及イベント事業		
7年度 当初予算額	1,472千円	6年度予算額 (3月補正後)	0千円 (0千円)
概要	星空を見る機会を創出し、星空に興味をもってもらうきっかけづくりと郷土に対する誇りや愛着の醸成を図る。		
事業計画	○ 観望会や天文教室、講演会等のイベントの開催。		

2. 継続事業

事業名	市民英会話教室		
7年度当初予算額	0千円	6年度予算額 (3月補正後)	0千円 (0千円)
概要	市民に国際化に対応した学習機会を提供し、生涯学習の一環としての英語能力・コミュニケーションの育成を図る。		
事業計画	○ 年3回開催(各1日)		

事業名	市民プログラミング教室		
7年度当初予算額	40千円	6年度予算額 (3月補正後)	40千円 (40千円)
概要	市民が情報化社会に対応するための学習機会を提供し、生涯学習の一環としての情報活用能力育成を図る。		
事業計画	○ 年1回開催		

事業名	教育メディア利用促進事業		
7年度当初予算額	0千円	6年度予算額 (3月補正後)	0千円 (0千円)
概要	教育メディアの利用普及を図る。		
事業計画	○ 八戸市視聴覚ライブラリー所蔵のDVD等を希望者へ貸し出す。		

事業名	小・中学生のためのプログラミング体験教室		
7年度当初予算額	1,104千円	6年度予算額 (3月補正後)	1,283千円 (1,093千円)
概要	プログラミング教材を活用して学ぶことで、探求心や創造力・論理的思考力の育成を図る。		
事業計画	○ プログラミング学習教材の購入 ○ 年1回開催		

事業名	「青少年のための科学の祭典 2025」八戸大会		
7年度 当初予算額	1,200 千円	6年度予算額 (3月補正後)	1,200 千円 (1,200 千円)
概要	児童生徒に科学のおもしろさと不思議さを体験してもらい、科学する心の育成を図る。		
事業計画	○ 今年度で 29 回目を迎える。		

事業名	視聴覚センター・児童科学館運営		
7年度 当初予算額	37,143 千円	6年度予算額 (3月補正後)	36,973 千円 (36,973 千円)
概要	児童生徒に科学する心を育む様々な機会の提供を図る。		
事業計画	○ 指定管理者による管理運営（第 4 期 4 年目） ・指定管理者 三八五ふれあいネット ・指定期間 令和 4 年度～8 年度		

令和7年度 八戸市社会教育関係事業の概要

課（館・センター）名 ： 図書館

1. 新規事業

事業名	電子図書館の導入		
7年度当初予算額	1,646千円※	6年度予算額 (3月補正後)	0千円 (0千円)
概要	令和7年10月に予定している図書館システムの更新に合わせて、11月1日から導入する。 ※電子図書館システムの導入及び使用料は、別途、図書館システム使用料に含む。		
事業計画	○ 利用者アンケート等の実施による利用者ニーズの把握（6月～7月） ○ 購入する電子書籍の選定（8月） ○ 電子図書館の導入（11月） ○ 利用促進のための周知PR（11月以降） 図書館内及び市内各所（市庁舎、大学、商業施設等）において操作説明会を開催し、利用促進を図る。		

事業名	指定休館日の導入		
7年度当初予算額	0千円	6年度予算額 (3月補正後)	0千円 (0千円)
概要	企画運営のための打ち合わせの機会を増やすことや、書架整理時間の確保などによる利用者サービスの向上のために、定期的な休館日を導入する。		
事業計画	○ 試験的な休館日の導入、利用者アンケートの実施（7月～10月） ○ 利用者アンケート結果の分析（10月～12月） ○ 図書館協議会における実施状況及び利用者アンケート分析結果の報告（8月、令和8年2月） ○ 本格実施時期の検討		

2. 継続事業

事業名	図書館運営事業		
7年度当初予算額	181,225 千円	6年度予算額 (3月補正後)	166,845 千円 (169,423 千円)
概要	図書館資料を収集・整理・保存し、様々なサービスを展開して、多くの市民が利用できるよう努める。		
事業計画	○ 利用者サービスの充実（図書等資料の購入、資料の企画展示、秋の読書週間行事、移動図書館車による巡回、分室の運営、図書館間の相互貸借、国立国会図書館デジタル化資料送信サービス、障がい者等配送貸出サービス） ○ こども読書活動推進事業（おはなし会、こどもの読書週間行事、調べる学習コンクール、学校図書館出前講座、体験！一日図書館員） ○ 読み聞かせボランティアの育成 ○ 図書館協議会		

事業名	ブックスタート事業		
7年度当初予算額	5,027 千円	6年度予算額 (3月補正後)	4,593 千円 (4,693 千円)
概要	総合健診センターで行われる乳児股関節脱臼検診時に、対象の親子に読み聞かせのボランティアが絵本の読み聞かせをし、ブックスタートパックを手渡す。		
事業計画	対 象 八戸市在住の赤ちゃんとその保護者（生後 90 日から 1 歳未満） 実施回数 年 48 回 配 付 物 絵本 1 冊、図書館利用案内、おすすめ絵本リスト、ぬくもり つみき、布バッグ		

事業名	南郷図書館・図書情報センター運営		
7年度当初予算額	56,026 千円	6年度予算額 (3月補正後)	49,777 千円 (49,777 千円)
概要	南郷図書館・図書情報センターの指定管理者による管理運営		
事業計画	○ 指定管理者 株式会社図書館流通センター（第 5 期 1 年目） - 指 定 期 間 令和 7 年度～11 年度 ○ 指定休館日の試行（7 月～10 月 毎週月曜日）		

事業名	古文書整理・解読事業		
7年度 当初予算額	7,742 千円	6年度予算額 (3月補正後)	4,934 千円 (5,093 千円)
概要	八戸藩の日記など、図書館が所蔵する古文書の解読本を作成・刊行するとともに、資料整理を推進し、利用者が利用できるよう努める。また、郷土についての学習の場を提供し、市民の興味関心を深める。		
事業計画	○ 古文書解読（家扶家従などの日記） ○ 『八戸藩勤功帳』第2巻の刊行 ○ 市民のための歴史講座 ○ 古文書解読講習会の開催		

令和7年度 八戸市社会教育関係事業の概要

課（館・センター）名 ： 博物館

継続事業

事業名	博物館展示リニューアル事業		
7年度 当初予算額	40,528 千円	6年度予算額 (3月補正後)	27,127 千円 (27,125 千円)
概要	昭和 58 年に開館してから 42 年が経過し、施設の経年劣化、収蔵品及び国重要文化財の増加、展示収蔵環境の基準見直し等を背景に、防災・照明・展示の各設備をリニューアルし、安心安全で利用しやすい博物館を目指す。		
事業計画	○ 主な改修内容		
	① 防災設備改修 吊り照明撤去、各種扉の新設・更新による震災・防火・防犯対策		
	② 展示・収蔵設備改修 各種ケース更新、照明最適化（LED 化等）、収蔵庫扉改修による温湿度の一定化と機能向上		
	③ 常設展示の改修 導入シアター新設、サイン・展示物更新		
	○ 事業スケジュール（実績・予定）		
令和5年度	八戸市博物館展示リニューアル基本設計業務委託 八戸市博物館改修検討会議の開催		
令和6年度	八戸市博物館展示リニューアル実施設計業務委託 八戸市博物館改修検討会議の開催		
令和7 ～9年度	休館(令和7年10月6日～令和9年6月末の予定)し 工事着手		
○ 令和7年度事業概要	令和6年度に実施した実施設計に基づき工事に着手する。 八戸市博物館改修検討会議を開催する（2回）		

事業名	博物館各種展覧会・体験講座等開催事業		
7年度 当初予算額	8,639 千円	6年度予算額 (3月補正後)	21,392 千円 (19,603 千円)
概要	博物館及び南郷歴史民俗資料館の展覧会・体験講座等の開催		
事業計画	1. 博物館 博物館は令和7年10月から施設の長寿命化及び展示リニューアル工事に伴い休館する予定である。そのため、今年度は休館するまでの期間特別展及び企画展を休止し、常設展示のみとする。ただし、9月末までは小学校等の見学・体験学習の受け入れ、博物館クラブ等は実施する。 休館中は、博物館にある資料を学校に持ち込み、学芸員が授業をする出前授業を行う。 (1) 博物館クラブ ・親子体験型講座6回 (2) おとなの博物館クラブ ・大人向け体験講座2回 (3) 市民のための歴史講座（博図連携事業） ・講演会4回 (4) 館外フィールドワーク ・八戸城下めぐり2回 (5) ボランティアガイド ・養成講座3回、館外視察研修1回 (6) その他の教育普及事業 展示解説・体験学習・出前授業／博物館だより・年報・研究紀要等の発行／収蔵資料の貸出ほか 2. 南郷歴史民俗資料館 (1) 特別展・企画展等 ・特別展「ゆめとあこがれのかたちー戦後日本の玩具ー」 ・ミニコレクション展「器（うつわ）」 (2) 講座 ・館外講座4回、体験講座1回 (3) 体験行事 ・なんごうあそびのひろば4回		

事業名	文化財の収集・保存・調査		
7年度 当初予算額	16,972 千円	6年度予算額 (3月補正後)	14,011 千円 (13,644 千円)
概要	考古・歴史・民俗の各分野における、収蔵文化財及び収蔵候補資料（寄贈等）に係る調査と来歴等の歴史的評価を行うとともに、恒久的な保全と更なる活用を図る。		
事業計画	○ 収蔵資料保存修理 ・ 刀剣研磨等 ・ 絵図面補修等		

事業名	指定・認定文化財保存活用事業（創生）		
7年度 当初予算額	12,690 千円	6年度予算額 (3月補正後)	12,876 千円 (13,288 千円)
概要	指定文化財と認定文化財（発掘調査出土資料）の更なる活用を図るため、保存修理及び整理作業、活用事業を実施する。		
事業計画	○ 重要文化財保存修理 ・ 重要文化財丹後平古墳群出土品 1 点 ・ 重要文化財櫛引遺跡出土品 40 点 ○ 埋蔵文化財活用活性化事業 ・ 博物館収蔵発掘調査出土品保存活用のための再整理 ・ 根城跡等資料再整理 ・ 小中学生向け体験講座開催 ・ 史跡根城の広場開場 30 周年記念シンポジウム開催		

事業名	博物館施設長寿命化事業		
7年度 当初予算額	281,472 千円	6年度予算額 (3月補正後)	20,000 千円 (16,068 千円)
概要	公共施設適正管理推進債を活用した施設改修		
事業計画	○ 空調設備改修工事に係るアスベスト含有分析調査委託 期間：令和 7 年 4 月 18 日～6 月 30 日 ○ 博物館の空調設備及び高圧受電設備の改修工事を実施する。 工期：令和 7 年 10 月からの予定		

事業名	史跡根城の広場史跡環境整備事業		
7年度 当初予算額	93,400 千円	6年度予算額 (3月補正後)	64,164 千円 (47,987 千円)
概要	「史跡根城跡保存活用計画書」及び「史跡根城跡第二次整備基本計画書」に基づき、既存整備施設等の改修・長寿命化、未整備地区の整備に向けた調査を実施する。		
事業計画	○ 第2次整備事業 ・防災設備改修工事（第3期）の実施 ・本丸主殿改修基本設計（第2期）の実施 ・地形測量 ・整備活用委員会（2回）・ワーキング会議（2回）の開催 ・環境整備		

事業名	史跡根城の広場管理運営（指定管理）		
7年度 当初予算額	49,722 千円	6年度予算額 (3月補正後)	49,772 千円 (49,722 千円)
概要	中世の城館である史跡根城跡を紹介するとともに、復原・整備された史跡を活用して、「根城おもしろ講座」など各種事業を開催する。		
事業計画	○ 指定管理者による管理運営（第5期2年目） ・指定管理者 一般財団法人 VISIT はちのへ ・指定期間 令和6年度～10年度 ○ 根城おもしろ講座 ○ 史跡根城まつり ○ その他自主事業 9事業（史跡根城さくら Week!、えんぶり公演等）		

令和7年度 八戸市社会教育関係団体への補助金交付計画

課（館・センター）名：社会教育課

補助金名	八戸市連合PTA補助金
当初予算額	350 千円
目的	青少年の健全育成、学校・家庭・地域社会の連携強化、地域の教育力の充実を図る。
交付先	八戸市連合父母と教師の会
対象経費	八戸市連合PTAの各委員会（総務、広報、教養、環境・生活、部活動・安全）が事業計画に基づき実施する事業に要する経費の一部
補助金額	補助対象経費の3分の1又は350千円のいずれか低い額

補助金名	八戸市無形民俗文化財後継者養成事業費補助金
当初予算額	850 千円
目的	貴重な文化遺産である無形民俗文化財等の保存・活用を図る。
交付先	①八戸騎馬打毬会 ⑧中野神楽保存会 ②高館駒踊保存会 ⑨大平大神楽保存会 ③鮫神楽保存会 ⑩泉清水えんぶり郷土芸能保存会 ④轟神社法霊神楽保存会 ⑪島守小学校神楽クラブ ⑤白銀四頭権現神楽保存会 ⑫島守虎舞 ⑥八戸藩伝神道無念流居合保存会 ⑬島守駒踊り保存会 ⑦八戸徒打毬会 ⑭八太郎おしまこ保存会
対象経費	交付対象事業者が、市内に所在する指定無形民俗文化財等を保護・伝承するために行う事業に要する経費の一部
補助金額	・八戸騎馬打毬会 補助対象経費の2分の1又は200千円のいずれか低い額 ・その他の団体 補助対象経費の2分の1又は50千円のいずれか低い額

令和7年度 八戸市社会教育関係団体への補助金交付計画

課（館・センター）名 ： 学校教育課

補 助 金 名	児童・生徒文化活動促進費補助金	
当初予算額	2,900 千円	
目 的	文化活動を促進し、文化の向上と心身ともに健全な児童生徒の育成を図る。	
交 付 先	①八戸地区吹奏楽連盟 ②八戸市中学校文化連盟 ③県大会以上の各種文化活動の大会に参加する団体	
対 象 経 費	文化活動団体の運営等に要する経費及び県大会以上（八戸市内会場を除く）の各種文化活動の大会に参加する児童生徒の派遣に要する経費	
補 助 金 額	①会場使用料及び著作権使用料の実績額又は 116 千円のいずれか低い額 ②5 月 1 日現在の市内中学校生徒数×150 円×1/3 又は 300 千円のいずれか低い額 ③当該分予算：2,484 千円	
	県大会 (小学校のみ)	2,000 円×人数又は 100 千円のいずれか低い額
	東北大会 全国大会 国際大会	補助対象経費（交通費等）の 3 割

補 助 金 名	中学校体育大会派遣補助金	
当初予算額	2,400 千円	
目 的	本市の中学校における生徒の体力、気力の向上及びスポーツ、学校体育の振興を図る。	
交 付 先	八戸市中学校体育連盟	
対 象 経 費	東北大会以上の大会（青森県内会場を除く）に選手が出場する際に要する経費の一部	
補 助 金 額	東北大会・全国大会：補助対象経費（交通費等）の 3 割	

令和7年度 八戸市社会教育関係団体への補助金交付計画

課（館・センター）名 ： 教育指導課

補 助 金 名	愛の一声市民会議補助金
当初予算額	330 千円
目 的	非行を未然に防止するための市民啓発活動の展開及び青少年健全育成活動の啓発とその助長を図る。
交 付 先	八戸市青少年健全育成「愛の一声」市民会議
対 象 経 費	青少年健全育成事業（「愛の一声」運動推進事業、街頭キャンペーン開催事業等）に要する経費の一部
補 助 金 額	補助対象経費の2分の1又は330千円のいずれか低い額

補 助 金 名	青少年生活指導協議会連合会補助金
当初予算額	262 千円
目 的	青少年の地域参加を促進し健全な育成を図る。
交 付 先	八戸市青少年生活指導協議会連合会
対 象 経 費	青少年健全育成事業（健全な家庭づくり推進事業、青少年の社会参加及び地域活動推進事業等）に要する経費の一部
補 助 金 額	補助対象経費の2分の1又は262千円のいずれか低い額

令和7年度 八戸市社会教育関係団体への補助金交付計画

課（館・センター）名 ： 総合教育センター

補 助 金 名	少年少女発明クラブ活動費補助金
当初予算額	150 千円
目 的	小・中学生の子どもたちの「創造する心」を育てる
交 付 先	少年少女発明クラブ
対 象 経 費	報償費
補 助 金 額	150 千円（定額補助）

— 家庭教育充実のために —

八戸市子育て5か条

1. 一日のはじめは笑顔で「おはよう」

（にこやかな朝のあいさつは、家族のつながりを確かなものにします。）

1. 家族でしっかり「朝ごはん」

（心と体の健康は、みんなでいっしょの朝ごはんからはじまります。）

1. 子育ては 養める・叱る・見守る・抱きしめる

（愛情をこめて育てることが大切です。）

1. 親から実行「社会のルール」

（親は子どものかがみです。子どもたちはよく見えています。）

1. 声かけよう 地域の未来 子どもたち

（自分の子どもと同じように地域の子どもたちにも接しましょう。）



八戸市家庭教育推進協議会 平成17年3月制定